

第 I 部 英国の国情

○資料出所：特記しない限り、外務省の「国・地域」中の「英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）。令和 2 年 10 月 1 日版」の記載による。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uk/data.html#section1>

英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）

英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）

(United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland)

基礎データ

○国名：英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）
(United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland)

○国旗



○領域



一般事情

1 面積

24.3 万平方キロメートル（日本の約 3 分の 2）

2 人口

6,680 万人（2019 年）（日本の 2019 年の人口 : 12,619 万人の約 52.9%）

3 首都

ロンドン（人口約 896 万人、2019 年）

4 言語

英語（ウェールズ語、ゲール語等使用地域あり）

5 宗教

英国国教会等

6-1 国祭日

女王公式誕生日（毎年決定される。6 月の第 2 土曜日が多い。）

6-2 その他の祝祭日

○資料出所：日本貿易振興機構（JETRO）の関連するウェブサイト：<https://www.jetro.go.jp/world/europe/uk/holiday.html>

2021 年版

イングランド・ウェールズ			
日付	曜日	祝祭日名称（日本語）	祝祭日名称（現地語など）
1 月 1 日	金曜	新年	New Year's Day
4 月 2 日	金曜	聖金曜日	Good Friday
4 月 5 日	月曜	復活祭月曜日	Easter Monday
5 月 3 日	月曜	アーリー・メイ・バンク・ホリデー（ヨーロ ッパ勝戦記念日）	Early May Bank Holiday（VE Day）
5 月 31 日	月曜	スプリング・バンク・ホリデー	Spring Bank Holiday
8 月 30 日	月曜	サマー・バンク・ホリデー	Summer Bank Holiday
12 月 25 日	土曜	クリスマス	Christmas Day
12 月 26 日	日曜	ボクシング・デー	Boxing Day
12 月 27 日	月曜	振替休日（クリスマス・デー）	Substitution（Christmas Day）
12 月 28 日	火曜	振替休日（ボクシング・デー）	Substitution（Boxing Day）
スコットランド			
日付	曜日	祝祭日名称（日本語）	祝祭日名称（現地語など）
1 月 1 日	金曜	新年	New Year's Day
1 月 2 日	土曜	新年	2nd January

イングランド・ウェールズ			
日付	曜日	祝祭日名称（日本語）	祝祭日名称（現地語など）
1月4日	月曜	振替休日（1月2日新年）	Substitution（2nd January）
4月2日	金曜	聖金曜日	Good Friday
5月3日	月曜	アーリー・メイ・バンク・ホリデー（ヨーロッパ勝戦記念日）	Early May Bank Holiday（VE Day）
5月31日	月曜	スプリング・バンク・ホリデー	Spring Bank Holiday
8月2日	月曜	サマー・バンク・ホリデー	Summer Bank Holiday
11月30日	火曜	セント・アンドリュース・デー	St Andrew's Day
12月25日	土曜	クリスマス	Christmas Day
12月26日	日曜	ボクシング・デー	Boxing Day
12月27日	月曜	振替休日（クリスマス・デー）	Substitution（Christmas Day）
12月28日	火曜	振替休日（ボクシング・デー）	Substitution（Boxing Day）
北アイルランド			
日付	曜日	祝祭日名称（日本語）	祝祭日名称（現地語など）
1月1日	金曜	新年	New Year's Day
3月17日	水曜	セント・パトリック・デー	St Patrick's Day
4月2日	金曜	聖金曜日	Good Friday

北アイルランド			
日付	曜日	祝祭日名称(日本語)	祝祭日名称(現地語など)
4月5日	月曜	復活祭月曜日	Easter Monday
5月3日	金曜	アーリー・メイ・バンク・ホリデー(ヨーロッパ勝戦記念日)	Early May Bank Holiday (VE Day)
5月31日	月曜	スプリング・バンク・ホリデー	Spring Bank Holiday
7月12日	月曜	オレンジ党勝利記念日	Battle of the Boyne (Orangemen's day)
8月30日	月曜	サマー・バンク・ホリデー	Summer Bank Holiday
12月25日	土曜	クリスマス	Christmas Day
12月26日	日曜	ボクシング・デー	Boxing Day
12月27日	月曜	振替休日(クリスマス・デー)	Substitution (Christmas Day)
12月28日	火曜	振替休日(ボクシング・デー)	Substitution (Boxing Day)

7 略史

年月	略史
----	----

年月	略史
1066 年	ノルマンディ公ウィリアム、イングランドを征服
1707 年	スコットランド王国及びイングランド王国合併、グレートブリテン連合王国成立
1801 年	グレートブリテン及びアイルランド連合王国成立
1858 年	日英修好通商条約締結
1902 年～1923 年	日英同盟
1922 年	グレートブリテン及び北アイルランド連合王国へ改称（南アイルランドの分離）
1952 年	エリザベス二世女王即位
1973 年	拡大 EC 加盟

年月	略史
1979 年 5 月	サッチャー保守党内閣成立
1990 年 11 月	メージャー保守党内閣成立
1997 年 5 月	ブレア労働党内閣成立
2007 年 6 月	ブラウン労働党内閣成立
2010 年 5 月	キャメロン保守党・自由民主党連立内閣成立
2015 年 5 月	キャメロン保守党内閣成立
2016 年 7 月	メイ保守党内閣成立
2019 年 7 月	ジョンソン保守党内閣成立

年月	略史
2020 年 1 月 31 日	EU から離脱

政治体制・内政

1 政体

立憲君主制

2 元首

女王エリザベス二世陛下（1952 年 2 月 6 日即位）

3 議会

上院及び下院の二院制

(ア) 構成

下院（庶民院） 議席数：定数 650 議席 任期：5 年（解散あり）

下院の党派別内訳(2020 年 3 月現在)	
政党	議席数
保守党	365 議席
労働党	202 議席
スコットランド国民党(SNP)	47 議席
自由民主党	11 議席
民主ユニオニスト党(DUP)	8 議席
その他(小政党、無所属、議長)	17 議席

上院（貴族院） 議席数：定数なし（2020 年 3 月現在 792 議席）任期：なし（原則終身、聖職者は職にある期間）

（上院は一代貴族（任命制）、一部の世襲貴族（世襲貴族内の互選）、聖職者（国教会幹部）から構成され、公選制は導入されていない。）

上院の党派別内訳(2020 年 3 月現在)

政党	議席数
保守党	245 議席
労働党	178 議席
自由民主党	91 議席
中立(クロスベンチ)	184 議席
その他(小政党、無所属、議長)	67 議席
聖職者	26 議席

(イ) 選挙制度（下院）

小選挙区単純多数代表制、全国 650 選挙区

有権者：18 歳以上の英国国民及び英連邦諸国民又はアイルランド共和国国民で英国居住者

被選挙権者：有権者と同じ。ただし、居住要件なし。

投票方法：一人一票、秘密投票

前回の総選挙：2019 年 12 月 12 日、次回総選挙予定：2024 年 5 月 2 日

4 政府

ジョンソン保守党内閣（2019 年 7 月発足）

（1）首相：

ボリス・ジョンソン（保守党）

（2）外相：

ドミニク・ラーブ（保守党）

5 内政

（1）EU 離脱

EU 離脱については、2016 年 6 月の EU 残留・離脱を問う国民投票以来、三度にわたる離脱期限の延期を経て、2019 年 12 月の英国議会下院総選挙で保守党が勝利を収めた結果、2020 年 1 月末に英 EU 双方の合意に基づく離脱が実現した。

2020 年 2 月から同年末までとされている移行期間中は、EU 離脱後の英国が引き続き EU 加盟国として扱われる。この間、英国は EU との間で経済関係を含

む将来関係について交渉することとなっており、同年 3 月から交渉が開始されている。

(注) 移行期間については、離脱協定の下では、英 EU 間の合意により一度限り、最大 1 年間又は 2 年間の延長を決定可能。移行期間の延期に係る決定期限は 2020 年 6 月 30 日。

(2) 政府予算

2020 年 3 月、英国政府は EU 離脱後初の新年度予算案（2020 年 4 月～2021 年 3 月）を発表した。総額約 300 億ポンドを新型コロナウイルス感染症対策に充てる。2019 年 12 月下院総選挙時の保守党マニフェストの実現を目指す内容で、支出の最優先事項とする NHS（国民保健サービス）への支援増や、地域格差を解消するための道路やブロードバンド等のインフラへの投資増（今後 5 年間で 6,400 億ポンド）などを含んでいる。2010 年以降、財政健全化の方針を維持し、緊縮財政を進めていたが、新年度予算では財政拡張路線に転じ、2020 年秋の次年度予算公表時までに財政運営方針の見直しをすることを含んでいる。

6 英国王室

2016 年、女王エリザベス二世陛下は歴代君主最高齢となる 90 歳を迎えられ、各種行事が開催された。また、2017 年 2 月に英王室史上初めてとなる在位 65 年を迎えられた。

外交・安全保障

1 概要

英国政府は、英国の EU 離脱後も、国際社会に引き続き積極的に貢献していくとして、「グローバルな英国」を掲げている。

2 国防予算等

- （1）国防予算（2019 年） 約 548 億ドル（ミリタリー・バランス 2020）

（2）兵役

志願制

（3）兵力

陸軍約 8.4 万人、海軍・海兵隊約 3.9 万人、空軍約 3.3 万人、陸海空予備役約 8 万人（ミリタリー・バランス 2020）

経済

1 主要産業

自動車、航空機、電気機器、エレクトロニクス、化学、石油、ガス、金融

2 主要貿易品目

(1) 輸出

自動車、医薬品及び医療用品、発動機、原油、航空機等

(2) 輸入

自動車、医療用品及び医薬品、精製油、発動機、衣類等

主要貿易相手国：ドイツ、米国、オランダ、中国、フランス

なお、英国の貿易総額に占める物品の割合は 64.7%であるのに対し、サービスの占める割合は 35.3%。

3 通貨

スターリング・ポンド

4 為替レート

1 ポンド＝約 133.9 円（2020 年 3 月 10 日付）

5 経済概要

経済面では、引き続き英国・EU 間の離脱交渉の動向が不確実性リスクとして影響している。2018 年の経済成長率は、過去 6 年で最も低水準の 1.4%だった。

（出典：英国統計局）

＜各種指標＞	単位	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
GDP(実質)	10 億ポンド	1,716	1,745	1,774	1,800	1,836	1,890	1,935	1,970	2,005	2,033
GDP(名目)	10 億ポンド	1,537	1,587	1,645	1,694	1,761	1,844	1,896	1,970	2,050	2,118
一人当り	ポンド	24,690	25,294	25,986	26,598	27,476	28,551	29,117	30,001	31,036	31,862

(出典:英国統計局)

＜各種指標＞	単位	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
GDP											
経済成長率 (実質)	%	-4.2	1.7	1.6	1.4	2.0	2.9	2.3	1.8	1.8	1.4
消費者物価 上昇率	%	2.2	3.3	4.5	2.8	2.6	1.5	-	0.7	2.7	2.5
失業率	%	7.6	7.9	8.1	8.0	7.6	6.2	5.4	4.9	4.4	4.1
輸出額	10 億ポンド	446	471	501	508	516	528	551	557	588	589
輸入額	10 億ポンド	450	486	489	504	520	539	569	588	608	613

(出典:英国統計局)

＜各種指標＞	単位	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年
財政収支	年、GDP 比%	-0.8	0.1	0.4	-1.1	-2.1	-2.1	-2.3	-2.5	-1.2	-1.3

内閣府の主要経済指標の国際比較（2021 年 3 月）では、

- 英国の 2019 年の GDP は、米ドル換算で、28,310 億ドルで、日本の 2019 年 GDP:50,800 億米ドルの約 55.7%である。
- 英国の 2019 年の一人当たり 42,400 米ドルで、日本の 2019 年の一人当たり GDP40,300 米ドルの約 105.2%である。

(単位:10 億ポンド)(出典:英国統計局 2018 年数値)

		輸出		輸入		収支
英国の EU28 域内貿易		171	(100%)	266	(100%)	-95
(内訳)	ドイツ	36	(21%)	68	(26%)	-32

(単位:10 億ポンド)(出典:英国統計局 2018 年数値)

		輸出		輸入		収支
主な相手国	オランダ	26	(15%)	42	(16%)	-16
	フランス	24	(14%)	28	(11%)	-4
	アイルランド	22	(13%)	14	(5%)	8
英国の EU27 域外貿易		179	(100%)	223	(100%)	-44
(内訳) 主な相手国	米国	55	(31%)	42	(19%)	13
	中国	19	(10%)	44	(20%)	-25

(単位:10 億ポンド)(出典:英国統計局 2018 年数値)

		輸出		輸入		収支
	スイス	8	(4%)	7	(3%)	1
	インド	6	(3%)	8	(3%)	-2

二国間関係

1 政治関係

(1) 日英関係の幕開け

日英両国は、1600年に英国人航海士ウィリアム・アダムス（三浦按針）が、豊後（現在の大分県）にオランダ船で漂着して以来、400年以上にわたる交流の歴史を有する。1858年の日英修好通商条約締結により外交関係を開設。1902年には日英同盟が結ばれた（1923年失効）。第二次世界大戦前後の一時期を除き、両国は良好な二国間関係を維持している。2018年には、外交関係開設160周年を迎えた。

（2）基本的な価値を日本と共有するパートナーとしての英国

日英両国は、自由、民主主義、人権、法の支配といった基本的価値を共有するグローバルな戦略的パートナーであり、政治、安全保障・防衛、経済、文化、科学技術、教育等、様々なレベル・分野において緊密な協力関係を有している。2017年4月28日の安倍総理訪英に続き、2017年8月にはメイ首相が公賓として初訪日し、ア 安全保障、イ 経済パートナーシップ、ウ 世界の繁栄・成長を柱に、日英協力を更なる高みに引き上げるための戦略的協力の方向性を確認した。首脳会談に際し、両首脳は「日英共同ビジョン声明」、「安全保障協力に関する日英共同宣言」、「繁栄協力に関する日英共同宣言」及び「北朝鮮に関する共同声明」を発出した。また、2019年1月には、安倍総理が英国を訪問し、メイ首相との間で今後10年の課題と機会を見据えた「日英首脳共同声明」を発出し、ルールに基づく国際秩序を維持し、グローバル・地域的な安全保障及び自由貿易を推進するため、最も親密な友人でありパートナーとして、日英関係が次の段階に引き上げられたことを確認した。

（3）皇室・王室関係

2012 年 5 月、女王エリザベス二世陛下からの御招請を受け、天皇皇后両陛下（当時）は女王陛下御即位 60 周年記念行事に御出席になるため英国を御訪問された。

2015 年 2 月から 3 月にかけて、ケンブリッジ公爵殿下（ウィリアム王子）が日本を御訪問された。2019 年 10 月、ラグビー W 杯観戦のため、プリンセス・ロイヤル殿下（アン王女）が日本を訪問された。同月、即位礼正殿の儀御参列のため、プリンス・オブ・ウェールズ殿下（チャールズ皇太子）が日本を御訪問された。翌 11 月、ラグビー W 杯観戦のため、サセックス公爵殿下（ハリー王子）が日本を御訪問された。

（4）英国の EU 離脱とその後

2016 年 6 月の国民投票で英国の EU 離脱支持が多数を占める結果となったことを受け、日本政府は、日系企業の経済活動や世界経済への影響を最小限とすべく、「合意なき離脱」の回避を英国及び EU 双方に繰り返し要請を行ってきた。2020 年 1 月 31 日の英国の EU 離脱後も、英 EU 間の将来関係交渉を経て、日系企業の経済活動や世界経済への影響を最小限とすべく、引き続き日本政府から働きかけていく。

[（関連ページ：英国の EU 離脱）](#)

（5）安全保障・防衛協力

英国は、2015 年 11 月に発表された「国家安全保障戦略（NSS）及び戦略防衛・安全保障見直し（SDSR）」の中で、日本を「アジアにおける最も緊密な安全保障上のパートナー」と位置づけており、日英両国は安全保障・防衛協力を着実に強化している。閣僚レベルの対話の枠組みとしては、2015 年から日英外務・防衛閣僚会合（「2+2」）を開催してきており、ロンドンでの第 1 回会合に続き、2016 年 1 月には第二回会合を東京で、2017 年 12 月には第三回会合をロンドンで開催した。

安全保障・防衛協力関連の国際約束としては、2013 年 7 月に防衛装備品・技術移転協定及び情報保護協定が署名され、日英間のより緊密な防衛装備・技術協力のための法的枠組みが整備された。また、2017 年 1 月には、日英物品役務相互提供協定（ACSA）に署名、8 月に発効した。

さらに、2017 年 8 月のメイ首相訪日以降、共同訓練や英艦船の日本寄港等、具体的な防衛協力も進展している。2016 年の英国空軍「タイフーン」戦闘機部隊の訪日及び国内での初の航空自衛隊との共同訓練に続き、2018 年以降、英海軍フリゲート「サザーランド」（2018 年 4 月）、揚陸艦「アルビオン」（2018 年 6 月）、フリゲート「アーガイル」（2018 年 12 月）、フリゲート「モントロース」（2019 年 3 月）が寄港し、海上自衛隊との共同訓練や北朝鮮による海上での不正取引を監視する国際的な努力への貢献を行った。2019 年 10 月には、フリゲート「エンタープライズ」が親善寄港した。また、2018 年以降、日英陸軍種共同訓練が行われており、2018 年 9-10 月（北富士演習場等）及び 2019 年 9-10 月（スコットランド）に実施された。

2 経済関係

(1) 日本の対英国貿易

日本にとって、英国は、欧州地域では、ドイツに次ぐ輸出先、ドイツ、フランス、イタリアに次ぐ輸入元であり、日本の輸出超過が続いている。英国にとって、日本は EU 域外では米国、中国、スイス等に次ぐ第 5 位の輸出先、中国、米国、ノルウェーに次ぐ第 4 位の輸入元である。

(ア) 貿易額

(単位:10 億円)(出典:財務省貿易統計)					
年	対英輸出		対英輸入		収支
2005 年	1,664	(2.7)	740	(2.7)	923
2006 年	1,770	(6.4)	781	(5.5)	989
2007 年	1,917	(8.3)	887	(13.6)	1,031

(単位:10 億円)(出典:財務省貿易統計)

年	対英輸出		対英輸入		収支
2008 年	1,707	(-11.0)	774	(-12.7)	933
2009 年	1,102	(-35.4)	531	(-31.3)	571
2010 年	1,241	(12.6)	557	(5.4)	681
2011 年	1,304	(5.1)	579	(3.4)	723
2012 年	1,064	(-18.4)	582	(0.0)	482
2013 年	1,084	(1.8)	641	(10.0)	443
2014 年	1,184	(9.2)	675	(5.3)	509

(単位:10 億円)(出典:財務省貿易統計)

年	対英輸出		対英輸入		収支
2015 年	1,300	(9.8)	788	(16.7)	512
2016 年	1,483	(14.8)	708	(-10.2)	775
2017 年	1,539	(3.8)	793	(12.0)	746
2018 年	1,534	(-0.4)	909	(14.6)	625

(イ) 主要品目

輸出： 自動車、原動機、自動車部品等

輸入： 医薬品、自動車、原動機等

(単位:億円)(出典:財務省貿易統計 2018 年数値)

輸出(日本から英国)			輸入(英国から日本)		
品目	金額	シェア	品目	金額	シェア
自動車	2,534	17%	自動車	1,590	17%
原動機	1,245	8%	医薬品	1,541	17%
自動車部品	774	5%	原動機	1,429	16%

(2) 日英投資関係

18 年中の対英投資（フロー）は 1 兆 9,926 億円となった。対外投資相手国別に見て、米国に次いで第 2 位の投資先である（別個に計上されているケイマン諸島、英領バージン諸島及びバミューダ諸島を加えると米国の 2 倍程度の規模となる。）。日本から英国への新規直接投資（プロジェクト件数）は 116 件と、米、独、中（香港を含む）、印に次いで第 5 位。

最近の主な社会インフラ整備に関わる大規模事業は航空機リース、都市間高速鉄道、送電資産の集約など。

(ア) フロー

(単位:10 億円)(出典:日銀「国際収支統計」)		
年	日本の対英直接投資額	英の対日直接投資額
2014 年	782	127
2015 年	1,987	102
2016 年	4,506	-141
2017 年	2,894	42
2018 年	1,993	118

(イ) 進出企業数

英国に進出している日本企業数は約 1,000 社で、ドイツに次いで欧州内第 2 位（令和元年海外在留邦人数調査統計、平成 30 年 10 月 1 日現在）。

英国における日系企業による常時従業員数は約 17 万人以上。欧州内第 1 位（経済産業省第 48 回海外事業活動基本調査）。

(ウ) ストック（2016 年末）

- 日本から英国 17 兆 0,197 億円

日本の対外直接投資残高に占める英の割合は 10%。

- 英国から日本 1 兆 5,464 億円

対日直接投資残高に占める英の割合は 7%。

（出典：日銀「国際収支統計」）

3 文化・知的交流

(1) 2018 年 6 月、日本の魅力を発信する新しい拠点として、ジャパン・ハウス ロンドンが市内ケンジントン・ハイストリートに開館。ウィリアム王子殿下の御臨席を得て、同年 9 月にグランドオープニングが行われた。（日本からは麻生副総理が出席。）来場者数は 2020 年 2 月末までで 87 万人。

(2) 1987 年に始まった JET プログラム（1978 年に開始された「英国人英語指導教員招致事業（BETS）」を米国との類似事業と統合したもの）に現在までに参加した英国青年は、約 1 万名を超える。2019 年度の新規参加者は約 230 名。

(3) 2001 年 4 月、日英両国の青年がアルバイトをしながら相手国に 1 年間滞在するワーキング・ホリデー制度が発足し、2008 年末より、英国側は Youth Mobility Scheme と名前を変え、2 年間の滞在が認められている。また、2003 年 5 月、英国人に対するボランティア査証発給が開始された。

(4) 日英のオピニオン・リーダーが二国間関係、共通の諸課題等に関し幅広く議論する場として、1984 年の両国首脳間の合意に基づき、「日英 21 世紀委員会」が 1985 年より毎年日英で交互に開催されている。2019 年（第 36 回）の 21 世紀委員会合同会議は、9 月 6 日から 8 日まで英国（ロンドン及びカンタベリー）で開催され、日本、英国両国の政治・経済の現状のほか、貿易投資と世界経済、エネルギー問題、日英安全保障問題の将来、デジタル革命における政策対応等について議論した。

(5) 在英日本国大使館では、年間を通じて、大使館主催行事・展示を実施している。近年では、大英博物館など、英国の主要な文化機関等と協力・連携しながら、伝統文化・芸能のみならず、ポップ・カルチャーや和食等多様な文化事業を実施している。また、毎年 9 月にロンドン中心部において、英国最大の日本関連イベントである「ジャパン祭り」が開催されており、約 7 万人の来場がある。

(6) 2017 年 8 月日英首脳が発出した「繁栄協力に関する日英共同宣言」において、2019 年ラグビーワールドカップと 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を橋渡しする形で、2019 年から 2020 年にかけての期間を「日英文化年間」とし、日英両国において幅広い交流・協力行事を精力的に実施していくこととされている。

(7) 自治体、民間の交流も非常に盛んである。また、日英間の大学交流の促進、2020 年東京五輪や 2019 年ラグビーワールドカップに向けた日英協力、国際交流基金と連携した日本語教育のプロモーション等も積極的に行われている。

4 在留邦人数

60,620 名 (2018 年 10 月)

5 在日英国人数

17,943 名（2018 年 12 月）（在留外国人数 出典：法務省入国管理局）

6 訪日英国人数

333,979 名（2018 年）（出典：日本政府観光局（JNTO））

7 訪英日本人数

246,597 名（2018 年）（出典：英観光局）

8 要人往来（省略。必要がある場合には、<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uk/data.html#section5> を参照されたい。）

9 二国間条約・取極

通商居住航海条約、航空協定、文化協定、原子力平和利用協力協定、領事条約、租税条約、査証免除取極、科学技術協力協定、社会保障協定、防衛装備品等の共同開発等に係る枠組み協定、情報保護協定

10 外交使節等

日本側

- 在英大使館（長嶺安政特命全権大使）
- 在エディンバラ総領事館（高岡望総領事）
- 在カーディフ名誉領事（キース・メルヴィル・ダン名誉領事）
- 在マンチェスター名誉領事（ジョー・アーメド名誉領事）

英側

- 在日英国大使館（ポール・マデン駐日大使）
- 在大阪総領事館（セーラ・ウテン総領事）
- 在北九州名誉領事館（ローレンス・ダラン・チヴァス名誉領事）

11 日英交流関係機関（2020年2月時点）

(1) 在日団体

- 日英友好議員連盟（会長 麻生太郎副総理兼財務大臣）
- 日英協会（会長 ポール・マデン駐日大使）
- 在日英国商業会議所（会頭 ディヴィッド・ビックル）

(2) 在英団体

- 英日議員連盟（会長 ジェレミー・ハント下院議員）
- 日本協会（名誉総裁 リチャード王子（グロスター公爵）殿下、会長 長嶺安政特命全権大使）
- 日本クラブ（会長 佐崎孝教三菱 UFJ 銀行常務執行役員欧州担当）
- 在英国日本商工会議所（会頭 藤谷泰之欧州三井物産社長）
- 英国日本人会（会長 佐野圭作）

(3) その他

- 日英 21 世紀委員会